

# 漁業におけるIT活用と 地域プラットフォームの構築

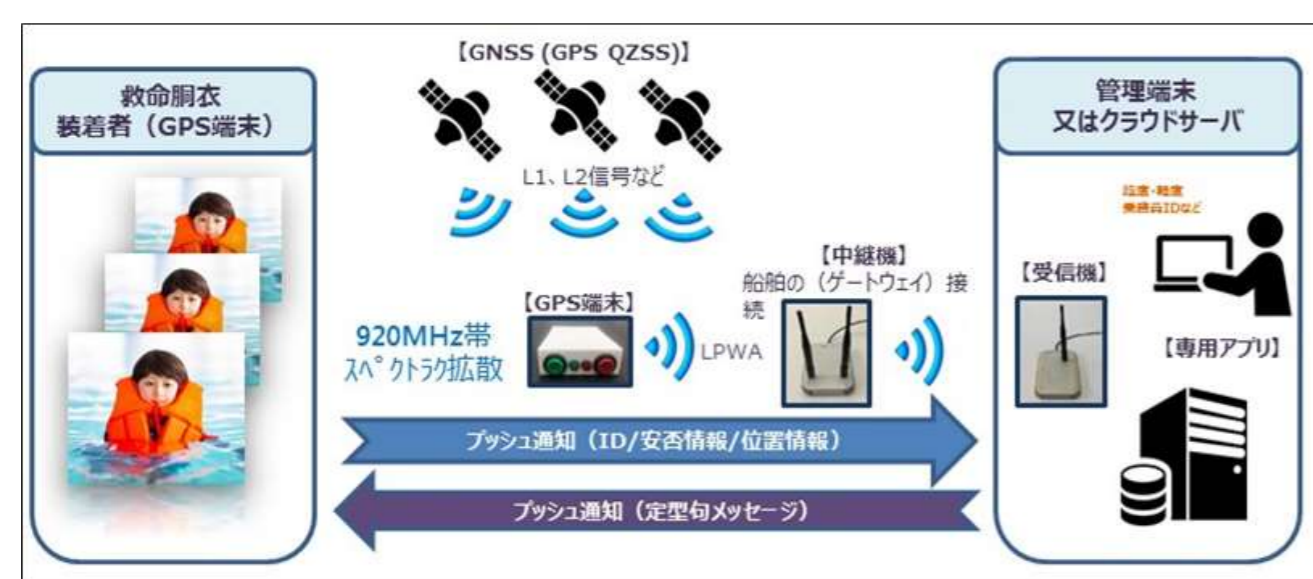
## まいつる未来の海づくりプロジェクト

漁業関係者の生活の質の向上を図るため、舞鶴市田井漁港において  
具体的課題を解決しながらIT活用プラットフォームを構築します。

### 課題1 安全な海へ

#### 陸上作業員・従事者の安全確保

準天頂衛星を用いた開発済みの  
海上遭難者早期発見システムの  
改良・実装により実現

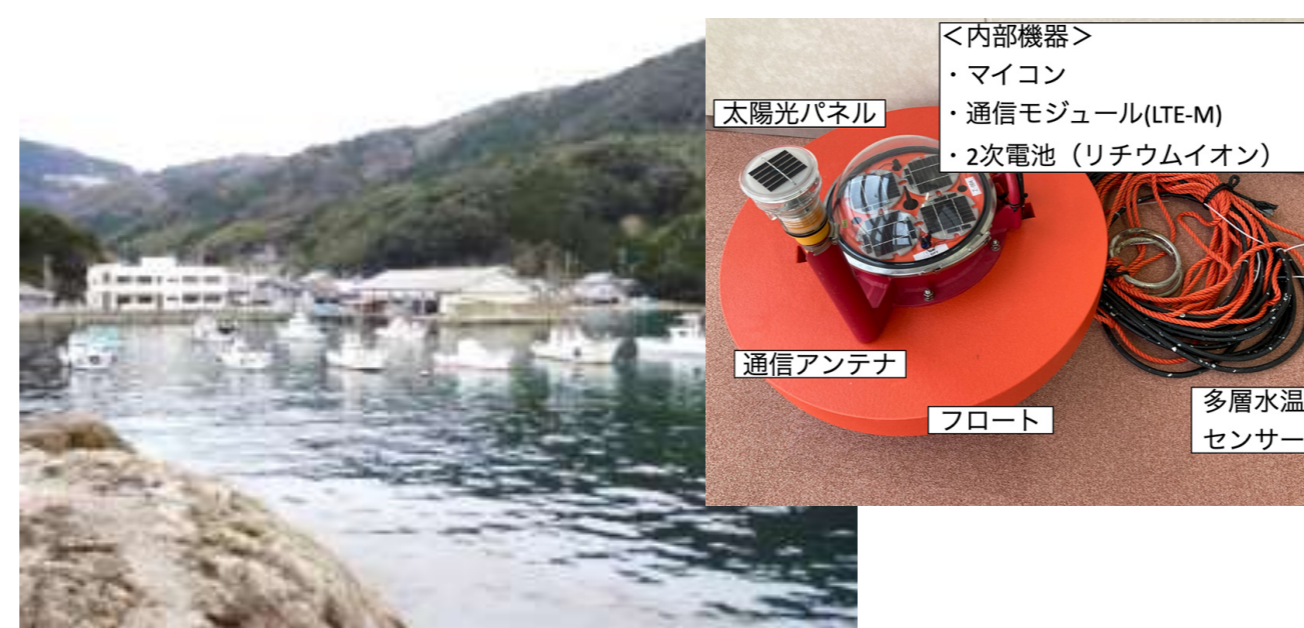


海上遭難者早期発見システム

### 課題2 豊かな海へ

#### ITを活用した効率化と 消費エネルギー削減

宮城県東松島市で実証実験した  
漁場監視通信システムを改良し、  
新開発システムによりデータを  
分析・可視化し、出漁前に漁獲  
量を推定



舞鶴市田井漁港と設置する小型観測ブイ

### 課題3 身近な海へ

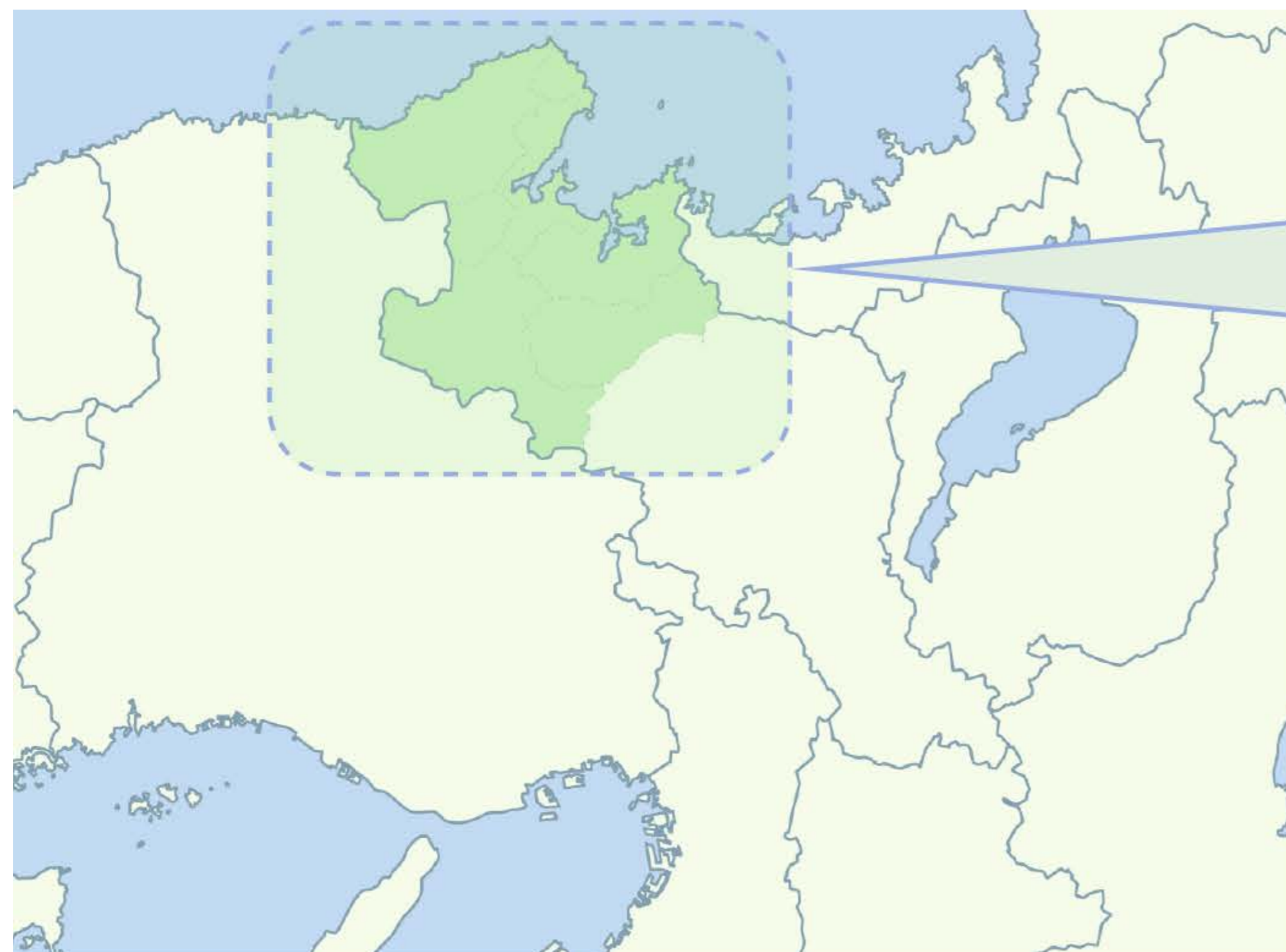
#### 課題解決の プラットフォーム構築

左記の機器・システムを社会実  
装する過程で、漁業関係者と地  
域内外のステークホルダーが協  
働してプラットフォームを構築  
しながら、自ら課題を発見・解  
決できる持続的なIT漁業を実現



## プロジェクト対象の北近畿

京都府北部地域連携都市圏



## プロジェクトの目的

### 漁業関係者の生活の質の向上

舞鶴市田井漁港において、具体的課題を解決し  
ながらIT活用プラットフォームを構築する  
日本の経営体数の約70%を占める沿岸漁業の定  
置網漁を対象とする

### アフター／ウィズ・コロナ

- ・密を避ける分散化
- ・少子高齢社会に対応する省人化・デジタル化
- ・地球温暖化対策による脱炭素化
- ・最大課題である魚価の下落に対応

## 持続的なIT漁業実現のための実施内容

### 課題1) 陸上作業員・従事者の安全確保

準天頂衛星を用いた開発済みの海上遭難者早期発見シス  
テムの改良・実装により実現

### 課題2) ITを活用した効率化と消費エネルギー削減

宮城県東松島市で実証実験した漁場監視通信システムを改  
良し、新開発システムによりデータを分析・可視化し、出漁  
前に漁獲量を推定

### 課題3) 課題解決のプラットフォームの構築

上記の機器・システムを社会実装する過程で、漁業関係者  
と地域内外のステークホルダーが協働してプラットフォーム  
を構築しながら、自ら課題を発見・解決できる持続的な  
IT漁業を実現